提出日をご記入ください。

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

【申請にあたって同意していただく事項】 1 子ども、子育て支援法第30条の12 (2017年間	1. 子ども・子育て支援法第30条金確認に当たって、官公署に対し。 2. 申請書等に記載した内容は、施言す。 3. 子ども・子育て支援法第30条のります。 4. 新年度4月利用開始の場合は、計量長で利用開始の間日まで審査部長長で利用開始の前日まで審査部長、時預かり事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、場合に利用可能をはして、子ども・子育のとおり施設等利用とはして、保護者の就労時預かり事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業、病児保育事業とは、経費・日中の連絡先の90-0000-0000 家庭状況 フリガナ ヨックス・フリガナ ヨックス・フリガナ ヨックス・フリガナ ヨックス・フリガナ コックス・フリガナ コース・フリガナ コース・フリカー ス・フリカー ス・						
### 1800年4月1日 2 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、	確認に当たって、官公署に対し。 2. 申請書等に記載した内容は、施語す。 3. 子ども・子育て支援法第30条のります。 4. 新年度4月利用開始の場合は、語最長で利用開始の場合は、音景をで利用開始の場合は、音景を変われる。 5. 申請内容が事実と相違した場合に、保護者の就失時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用を仕上伝る認定等のとおり施設等利用を仕上伝る認定を持ている。 以上のことに同意し、保護者の就失時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用を仕上伝る認定を持ている。 「日本のとは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の	いただく事項】					
す。 3. 子ども・子育て支援法第30条の11	す。 3. 子ども・子育て支援法第30条のります。 4. 新年度4月利用開始の場合は、計量長で利用開始の前日まで審査者 5. 申請内容が事実と相違した場合いる。認定・子育人。 以上のことに同意し、保護者の就学時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用経合は「医之型空間が市外場合に利用可能を持ている。 「日本のでは、「日本ので						
3. 子育で支援法第30条の11	3. 子ども・子育て支援法第30条のります。 4. 新年度4月利用開始の場合は、計量長で利用開始の間日まで審査経 5. 申請内容が事実と相違した場合に 6. 認定希望日現在で、子ども・子育 かた。 以上のことに同意し、保護者の就失時預かり事数等利用 居住地の欄が市外 場合に利用可能 居住地の欄が市外 場合に利用可能 居住地の欄が市外 場合に利用可能 アリガナ ヨッカー 氏名 日中の連絡先 ① 990-0000-0000 家庭状況 フリガナ ヨッカー 氏名 国主 日本の連絡先 ② 申請子どもは、認定を 報告を 2 申請子どもは、認定を 2 申請子ともは、認定を 3 申請子ともは、認定を 4 申請子ともは、認定者 4 申請子ともは、 4 申請子とは、 4 申	おは、施設等利用給付認定や施設	必要と認められる場合に、カ				
### 1	4. 新年度4月利用開始の場合は、記長長で利用開始の前日まで審査系 5. 申請内容が事実と相違した場合に 6. 認定希望日現在で、子ども・子育ん。 以上のことに同意し、保護者の就等 7 大育のとおり施設等利用をは「仮育事業、子育のとおり施設等利用をは「個別が市外場合に利用可能 日中の連絡先 日中の連絡先 1 090-0000-0000 家庭状況 フリガナ ヨッカー 氏名 ロー 申請子どもは、認定者	530条の11 日本地の棚はま					
・ 計画の (最長で利用開始の前日まで審査者 5. 申請内容が事実と相違した場合に 6. 認定希望日現在で、子ども・子育 ん。 以上のことに同意し、保護者の就労時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用を仕口 (保育事業、子育のとおり施設等利用を仕口 (保育事業) 場合に利用可能 「フリガナ ヨッカー 氏名 ロード (本) 自身の場合 日中の連絡先 日中の連絡た 「ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・ショウ・	14 土州公司公		注の場合	2 BUX (/ C C V %		
6. 設定希望日現在で、子ども・子育で支援法第7条第10項第4号/の政 「定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本事定の申請はできません。 以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定ことも園・特別支援学校(預かり保育事業・子育で援助活動支援事業の施設等利用給付認定を望するので、子ども・子育で支援法第30条の5第4類の規定に基づき、カンより施設等利用給付になる如きた申録しませた。 第1	6. 認定希望日現在で、子ども・子育ん。 以上のことに同意し、保護者の就学時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用金付に区を到定居住地の欄が市外場合に利用可能 アリガナ ヨッカー 「民名 国日 中間 アリガナ コッカー 「大名 国日 中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡 日中の連絡先 日中の連絡 日本の連絡 日本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の本の	で審査結果の)・十官(文接相			
以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こと園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1)) 認可外保育施設、時預かり事業、病児保育事業・利用を付に変して表現全本は重生ます。 ※1. 預かり保育事業 居住地の側が市外住所の方のみご記入ください。	ル。 以上のことに同意し、保護者の就対時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用を仕上で及る数字形居住地の欄が市外場合に利用可能 「フリガナ ヨッカー 居住地の欄が市外場合に利用可能 「大名 国 ロー		項第4号ハの政金で定める施設(企	業主導型保育事業)の利用が	ぶある場合は、本試定の申請はできませ		
時預かり事業、病児保育事業、子育で援助活動支援事業の施設等利用給付認定を整望するので、子ども・子育で支援法第30条の5第 項の規定に基づき、3のとおり施設等利用給付に及る39字と由連しませ、	時預かり事業、病児保育事業、子育のとおり施設等利用を仕してると数字のとおり施設等利用を仕してると数字 居住地の欄が市外 場合に利用可能 居住地の欄が市外 馬合に利用可能	117 (2422))(<u> </u>	, a I		
###	のとおり施設等利用金付に区を到空	者の就労、疾病その他の理由に	こより、幼稚園・認定ことも園・特別	支援学校(預かり保育事業も	5利用する(※1))、認可外保育施設、一		
###	### ### ### ### ####################	<u> </u>	\	りじ、十とも・十宵(文振法	第30余の5第4項の規定に基づさ、次		
Reference	(保護者) (保護者) 日中の連絡先 (日中の連絡先) (日中の連絡先) (日中の連絡先) (日中の連絡先) (日中の連絡先) (日中語子どもは、認定者) (日本) (日本)	欄が市外住所の方のみご記入く†	ださい。 育時間を含み提供時間数:	が8時間未満または②年間開所	日数200日未満の ずれかの要件に該当する		
Reference Part	保護者 氏名 四日下 * 自事の事後 日中の連絡先 ①90-0000-0000 家庭状況 子申 古 日本 日本 </td <td></td> <td></td> <td>(施設利田開始日)</td> <td>会和8年4日1日</td>			(施設利田開始日)	会和8年4日1日		
	保護者 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先			₹ 510 -			
大名 四日市 太郎 日 との続柄 現住所が市か、場合 市内転入後の住所 市内転入後の住所 日 日 日 日 日 日 日 日 日	保護者 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先 日中の連絡先	m →	甲請 子ども ◇	四日市市諏訪町2	番2号		
世界 日中の連絡先(電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入して下さい。 生年月日 昭和60年4月1日	世界 日中の連絡先		印 との続柄 現住	カール・ロカントの一色 ロ			
① 090-0000-0000	(子申			い。 生年月	日 昭和60年4月1日		
家庭状況	家庭状況 フリガナ ヨッン 計 氏名 四 記定種別 日前子どもは、認定ネ □ 申請子どもは、認定ネ は当する□にレ点を付けて 「(テから見た検明) 文(モンスの他()) 上記「認定種別」が(第3号)に該当する 認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親)		(2)	携带・母携帯 (四 1 平 1			
子申 フリガナ ヨッカイチ イチロウ 現住所中論者と異なる場合の糸融散 一 「中論者と異なる場合の糸融散 生年月日 今和4 年 5 月 11 日 認定種別 「申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号)」 「東部子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号)」 「京の口にレ点を付けて下さい。 該当する場合は、下の口にレ点を付けて下さい。 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり以上の場合は上段にレ点。 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり以上の場合は上段にレ点。 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり以上の場合は上段にレ点。 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり以上の場合は上段にレ点。 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり、 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり、 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり、 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり、 (第3号)」 「東京税所得割非課税に該当まり、 (第3号)」 「東京税 (子申 じま	自宅・その他()	自宅	その他() (マイナンバー	-)		
大名 四日市 一郎 中語者と異なる 場合の糸庭蔵 生年月日 令和4 年 5 月 11 日 左記で第3号に該当し、市民税非課税世帯に 該当する場合は、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している (第2号) 旋当する場合は、下の□にレ点を付けて下さい。 一 申請子ともは、認定希望日時点で満3歳に達する日 3歳児 (4歳になる学年のお子さま) 以上の場合は上段にレ点。 該当する□にレ点を付けて下さい。 本記 (第3号) 方に収点を付けて下さい。 市民税所得割非課税に該当ま) 以上の場合は上段にレ点。 2歳児 (3歳になる学年のお子さま) の場合は下段にレ点。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税世帯の場合は、こちらにもレ点が必要です。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税世帯の場合は、こちらにもレ点が必要です。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税世帯の場合は、こちらにもレ点が必要です。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税であるは、こちらにもレ点が必要です。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税であるは、こちらにもレ点が必要です。 本職 活動等 二 2歳児で市民税非課税であるは、こちらにもレ点が必要です。 日本	世 計 氏名 四		_	三	個人番号(マイナンバー)		
認定種別 □ 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号) □ 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日 3歳児(4歳になる学年のお子さ ま)以上の場合は上段にレ点。 2歳児(3歳になる学年のお子さ ま)の場合は下段にレ点。 2歳児(3歳になる学年のお子さ ま)の場合は下段にレ点。 ② 申・その他() ② 就労 □ 妊娠 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	認定種別 □ 申請子どもは、認定を □ 申請子ともは、認定を 該当する□にレ点を付けて (子から見た被附) 要とする □ 理由 □ 子の他() 上記「認定種別」が(第3号)に該当する 認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親)		申請者と異なる		四次田切(・「フザ・・フ		
図 申請子どもは、認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号) 該当する場合は、下の□にレ点を付けて下さい。 3歳児 (4歳になる学年のお子さま) 以上の場合は上段にレ点。 京がら見た統領 文 申・その他(認定種別		生年月日	7和4年 5月 11			
記定種別	認定種別	は、認定希望日時点で満3歳に達	:する日以後の最初の3月31日を経	過している(第2号)			
該当する□にレ点を付けて下さい。	保育を必要とする 理由 (子から見た綾柄) 文母・その他() 上記「認定種別」が(第3号)に該当する 認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親)						
保育を必要とする 要とする 2歳児 (3歳になる学年のお子さま) 水職 水職 活動等 □ 2歳児で市民税非課税世帯の場合は、	保育を必要とする 理由 (子から見た綾柄) 文母・その他() 上記「認定種別」が(第3号)に該当する 認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親)	を付けて下さい。		门民忧州特剖非昧忧仁該自			
要とする フォ・その他 () コニ産 ごちらにもレ点が必要です。 理由 (子から見た機闸 (大から見た機闸 (大から見た機闸) との他 () 対象	理由 (子から見た被削) ス(母)その他() 上記「認定種別」が(第3号)に該当する認定希望日の前年1月1日現在の住所 (母親)	☑ 離常 □ 妊娠		求職	2巻旧で本民裕非神裕世帯の場合け		
文(章) その他 () 以 就労 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大記「認定種別」が(第3号)に該当する 認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親)) 出産		店動等			
上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入して下さい。	認定希望日の 前年1月1日現在の住所 (母親))					
	前年1月1日現在の住所 (母親)	該当する場合に記入して下さい。					
		(日祖)		(/>+=)			
製定希望日の - 愛知県名古屋市〇〇区 - (スカロ) 三重県鈴鹿市	認定希望日の 前々年1月1日現在の住所 (母親)	② 愛知県名古屋市○○区					
III 夕年 月 月 現 4 (7) 任 所	※3 ※2 3	(丹親) ^{愛知県名古屋市○○区}		(父親) 三重県鈴鹿市			

同居者を全員記入して下さい ※個人番号欄は 上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に 父母及び生計の中心者のみ記入して下さい

回店有で主	.其記,	人して下さい。※個人番号懶は、上記「認定種	世別」か(弗、	3万川に談ヨりる場合	i'le、X	、母及び生計	「の中心有	のみ記入して下さい。	
		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	生年月日				就労・通学・通園先 又は単身赴任先	要介護認定又は障 害者手帳
生申	1	ョッカイチ タロウ 四日市 太郎	父	個人番号 大正 昭和 60	年	4月	1 目	四日市市役所	□有
(生計の中心者の	2	ョッカイチ ハナコ 四日市 花子	母(個人番号 四人番号 名 日本正 昭和 2	年	7月	1 目	○○銀行(株)	□有
有の番号に○を付けもの保護者及び□	3	ョッカイチ イチロウ 四日市 一郎	本人	個人番号 EEE BEAD 27	年	4月	2 目		□有
	4	ョッカイチ カズコ 四日市 一子	妹	個人番号 大正	年	5月	1 目		□有
て同	5	ョッカイチ タモツ 四日市 保	祖父	個人番号 大正 昭和 20	年	4月	3 目	○○商事(株)	□有
下されり	6			個人番号 大正 昭和 平成 令和	年	 月			□有
	7			個人番号 大正 昭和 平成 令和	年	月	月		□有

	TEM					2				
7	施設名	こども未来園		利用開始予定日						
認可	外保育施設	 、一時預かり事業、病児保育事業	子育で援助活動			表面の認定希望日と	- ロ 司じ日付をご記入ください。			
po. 3	71 // 17 // 18 // 18	フリガナ施設名	利用する	サービス 重類		所在地	利用開始予定日			
		709X F	認可外 ・ 一 病児保育・子育		₹	— TEL: — —	年 月 日			
			認可外 ・ - 病児保育・子育		₹	_	年 月 日			
			認可外 ・ - 病児保育・子育		₹		年 月 日			
			認可外 ・ - 病児保育・子育		₹		年 月 日			
保育	を必要とす	る理由に応じて記入して下さい。	<u> </u>			ict. — —				
			は親の状況			父親の状況	况			
	就労 種別	☑ 居宅外労働□ 自営 ⇒ □ □ 自宅□ 日宅□ 内職 □ その	以外	中心者)	 ☑ 居宅外労働 □ 自営 ⇒ [□ 自宅 □ 自宅以外 □ 内職 □ その他: 	□ 中心者 □ 協力者 □ ()			
就労	通勤手段 • 時間	通勤手段 徒歩・自転車・バス・自 ※複数手段がある場合は 通勤時間 約 30 分(往		さい 。		通勤手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電 ※複数手段がある場合は全てに○ 通勤時間 約 40 分 (往復時間を	,			
	前年1月1 日以降の転 職	□ 無	から ^{平成31年1月}	月5日	✓ 無□ 有 ⇒ 就労先名:就労期間:就労先名:款労規間:	からから				
	娠・出産	出産 □無				ייני אייני				
疾病・障害 (疾病・障害名) (手帳交付				月 :帳交付)	日	(疾病・障害名)	(手帳交付)			
	等被介護者名		(申請子ども。		無	/ m =	□ 有 □ 無 請子どもとの続柄:)			
介護	護 傷病・障害名			ב עראטניווין :	,	(Hi	月丁 2 も 2 少税的:)			
- 看護	受診等 の状況	□入院中 通院(月・週 回) □通所・通学(週 回)				□入院中 通院(月・週 回) □通所・通学(週 回)				
施設名 (災害復旧 災害の状況:)		_ 施設名(災害の状況:)				
求	職活動等	活動の内容:				活動の内容:				
	通学手段 • 時間	通学手段 徒歩・自転車・バス・自 ※複数手段がある場合は 通学時間 約 分 (往		さい。		通学手段 徒歩・自転車・バス・自動車・電 ※複数手段がある場合は全てに○ 通学時間 約 分 (往復時間を				
就学	就学の 目的	の □)		□ 卒業後就労するため □そ				
	期間	年 月	日まで			年 月 日	まで			
	卒業後 の予定	(就男日数・時間)	週 _日 、	1日 時間	就労	(就労日数・時間) □ 週 □ 月	日、1日 時間就労			
	その他	保育を行うことが困難と認められ	1る内容			保育を行うことが困難と認められる内容				
添付	書類 (以	┏ 下の中から該当する書類を添付し	て下さい)							
1		t労されている方 (予定を含む)) v H V			就労内定の場合はその証明を受けて下さい				
2		外自営、親族経営等の自営を含む >方(出産前8週間・後8週間に阝				自営の証明書類の写し(確定申告書、営業 後の写し(氏名と出産予定日が記載されてV				
3	保護者が学校に在学中の方			在学記	E学証明書(入学予定の場合は合格通知等)					
4	保護者が病	気の方		診断書						
5	保護者が障					章害による手帳等の交付を受けている方…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保 連福祉手帳の写し 交付を受けていない方…診断書				
6		↑護している方				護が必要であることがわかる書類(診断割	書、介護保険証の写し等)			
8		者が求職中の方 外保育施設の利用を希望される方				約束書 呆育所等利用申し込み等の不実施に係る理由書				